

(2016年1月)

ハイチ共和国・政治・経済・社会情勢月報

2016年2月5日  
在ハイチ日本国大使館

<ポイント>

[政治]

- 野党勢力による選挙ボイコットの呼びかけに応じた支持者によるデモ等の被害が重なり、1月24日に予定されていた大統領決選投票が延期。2月7日の新大統領就任式も併せて延期となる。
- 2月7日に任期満了を迎える予定であったマルテリー大統領が議会の承認を得て選挙実施まで任期を延長するか、任期を満了し暫定政府が発足するかが焦点。
- オポン選挙管理委員会（CEP）委員長が辞任。
- 選挙に係る調査のため米州機構が特別使節団をハイチに派遣。
- 第21回カリブ諸国連合閣僚会議が開催。

[経済・社会]

- 2015年12月インフレ率、前年同月比+12.5%。
- 石油関連商品値下げ（ガソリン価格が8グルド安で1ガロン189グルド）。
- 地域住民の妨害行為によりロイヤル・カリビアン社の客船がラバディ港への寄港を3度キャンセル。
- 1月時点での国内ジカ熱感染者数を125名と発表。

[文化・他]

- 第10回ポルトープランス・ジャズフェスティバルの開催。

1 政治（内政、外交）

- 5日 リカルド・オーギュスタン（Ricardo AUGUSTIN）CEP 委員が辞任。
- 6日 マルテリー大統領は前日に行われたオポン（OPONT）CEP 委員長との会談を受け、大統領選挙決戦投票の振替日を1月24日とする大統領令を発した。
- 6日 トマス・シャノン（Thomas SHANON）米國務省顧問とケネス・メルテン（Kenneth MERTEN）ハイチ特別コーディネイターがハイチを訪問。
- 10日 新下院議員の宣誓式が行われた。
- 11日 新上院議員の宣誓式が行われた。
- 14日 上院議会議長にイニテ（INITE）党のジョスレルム・プリヴェール（Jocelerme PRIVERT）議員が選出される。

- 15日 ヴィジョネ・デメロ (Vijonet DEMERO) CEP 委員が辞任。
- 18日 18, 19日の2日間にわたり, 第21回カリブ諸国連合 (AEC) 閣僚会議が開催。
- 22日 オポン CEP 委員長は24日に予定されていた大統領決選投票の延期を決定。／ジャクセウス・ジョゼフ (Jaceus JOSEPH) CEP 委員が辞任。／ピエール・マニガ (Pierre MANIGAT) CEP 副委員長が辞任。
- 24日 野党系大統領候補のジュード・セレスタン (Jude CELESTIN) 候補は野党勢力と共同で, 2月7日以降の暫定政権の発足を求めるコミュニケを発表した。
- 28日 オポン CEP 委員長が辞任。同日, ヨレット・マンガル (Yolette MENGUAL) 委員が辞任。

## 2 経済・社会

- 13日 石油関連商品の値下げ。ガソリン価格は1ガロン189グルドに。
- 15日 ドミニカ政府当局によれば, 過去8か月間でおおよそ129,000人の在ドミニカ共和国ハイチ系不法移民がハイチに帰国。強制送還の対象者はそのうち約16,000人。他は自発的に帰国。
- 19日 豪華客船のロイヤル・カリビアン社は, フリーダム・オブ・シーズ号のラバディ港 (北県) への寄港をキャンセル。現地では政府に対する地域住民の不満 (高失業率, 貧困等) が高まり, 客船の寄港に対する妨害行為に及んだ模様。26日に寄港が再開されるまで3度キャンセルが生じた。
- 27日 ハイチ政府はハイチにおけるジカ熱感染者数について125名と発表。約7割が西県と北県に集中。現時点で実態の把握は困難としつつ, これまでのところ妊婦への感染は報告されていないとしている。

※その他: 2015年12月インフレ率前年同月比12.5%, ガソリン価格 (1ガロン189グルド), 為替レート (1米ドル=58.16グルド (1月平均))

(参考: ハイチ銀行, ハイチ経済・財政省)

## 3 文化・その他

- 23日 第10回ポルトープランス・ジャズフェスティバル開催